

欧州環境インサイト ニュースメール

EBS ニュースメール 2012 年 10 月号

「欧州環境インサイト」ニュースメール 2012 年 10 月号をお送り申し上げます。皆様のビジネスにとって何らかのお役に立てれば幸いです。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽熱:スペイン】アクシオナ、サハラ砂漠で 160MW の太陽熱発電所を建設
- 【太陽光:イタリア】EGP、向こう 5 年間に太陽光事業に 6 億ユーロ投資
- 【風力:EU】風力発電、欧州における設置容量が 100GW 突破
- 【風力:英国】洋上風力発電の企業ネットワークが始動
- 【風力:ノルウェー、英国】ノルウェー 2 社、英国で洋上風力発電事業を加速
- 【水力:ドイツ、ボスニア・ヘルツェゴビナ】独RWE、スプスカで水力発電施設を建設
- 【海洋:フランス、英国】仏アルストム、英潮力発電タービンメーカー買収
- 【低排出車:フィンランド】フォータム、北欧で EV 向け充電インフラを設置
- 【政策:英国】英政府、省エネ政策試行都市に 1,200 万ポンド支援
- 【政策:ドイツ】再生可能エネルギーの消費者負担、来年は 47%拡大

--- ニュース -----

【太陽熱:スペイン】アクシオナ、サハラ砂漠で 160MW の太陽熱発電所を建設

スペインのインフラ企業アクシオナの再生可能エネルギー子会社アクシオナ・エナジーは 9 月 25 日、同社が参加するコンソーシアムが、モロッコ太陽エネルギー庁 (Masen) が計画する容量 160MW の太陽熱発電施設「ワルザザート」の建設を受注したと発表した。アクシオナが今年に入り、アフリカ大陸で手掛ける太陽熱発電施設は 4 つ目となる。同発電施設はモロッコ中部アトラス山脈の南側で、サハラ砂漠の入り口に位置するワルザザート市周辺に設置が計画されているもので、総工費は 5 億ユーロ。プロジェクトを主導するのはサウジアラビアの発電大手 ACWA パワーで、アクシオナの他、エンジニアリング大手セネル、発電所建設を手掛ける TSK などが参加するスペイン系コンソーシアムが、施設の設計・調達・建設 (EPC) を請け負う。着工は来年の第 1 四半期が予定されており、工期は約 28 カ月間となる見込み。

ニュースリリース:

<http://www.acciona.com/news/acciona-will-build-and-bring-into-service-one-of-africas-biggest-concentrating-solar-power-plants,-located-in-the-sahara-desert>

【太陽光:イタリア】EGP、向こう 5 年間に太陽光事業に 6 億ユーロ投資

イタリアの電力大手エネルの再生可能エネルギー子会社、エネル・グリーン・パワー (EGP) は 9 月 27 日、2012~2016 年に、太陽光発電事業に約 6 億ユーロを投資する方針を明らかにした。EGP はイタリアで既に 90MW 以上の太陽光発電施設を稼働させているほか、28MW を設置するギリシャでも新規プロジェクトを進行させている。今後は、成長市場の北米に加え、向こう 2~3 年に太陽光発電の導入が進むと見られるブラジルやチリ、

メキシコを初めとする中南米や、プロジェクト入札が相次ぐアフリカ大陸など、新興市場への進出を加速させる考え。うち、南アフリカではシャープと共同で、容量 10MW の太陽光発電プロジェクトを受注している。また、モロッコでは来年、太陽光発電の大規模プロジェクトへの入札を予定している。

ニュースリリース:

http://www.enelgreenpower.com/en-GB/events_news/news/release.aspx?iddoc=1654924

【風力:EU】風力発電、欧州における設置容量が 100GW 突破

欧州風力エネルギー協会(EWEA)は 9 月 27 日、欧州における風力発電設備の累積設置容量が 100GW を突破したと発表した。欧州では最初の 10GW の設置に 20 年を要したが、残り 90GW は 13 年間で開設。とくに、過去 6 年間に 50GW 相当を稼働させており、風力発電の導入が加速している。風力由来の年間発電量は、原子力発電で 39 施設分、石炭火力発電で 62 施設分に相当し、約 5,700 万世帯の電力需要を賅うことができる。

ニュースリリース:

[http://www.ewea.org/press-releases/detail/?tx_ttnews\[tt_news\]=1968&cHash=ec53ae1c873f50906a1bdf98814d51c](http://www.ewea.org/press-releases/detail/?tx_ttnews[tt_news]=1968&cHash=ec53ae1c873f50906a1bdf98814d51c)

【風力:英国】洋上風力発電の企業ネットワークが始動

英国のエネルギー・気候変動省は 10 月 4 日、北海における洋上風力発電事業の推進を目指す企業ネットワーク「ノルステック(Norstec)」の最初の会合が開催され、大手電力会社や風力発電開発事業者、発電機器メーカー、研究機関など 40 社以上がこれに参加したと発表した。ノルステックは 2020 年までに北海で 40GW 以上の洋上風力発電施設の開発が可能とみており、この実現に向けた広報活動に取り組むほか、技術開発や送電インフラの整備を推進する。英政府は今年 4 月にノルステックの構想を発表。当初、20 社が参加を表明していたが、その後、参加企業が急増している。

ニュースリリース:

http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn12_115/pn12_115.aspx

【風力:ノルウェー、英国】ノルウェー2社、英国で洋上風力発電事業を加速

ノルウェーの石油・ガス大手スタットオイルと電力大手スタットクラフトは 10 月 17 日、英国のワーウィック・エナジーから、英領北海で計画されるダジョン洋上風力発電プロジェクトを取得したと発表した。同プロジェクトはイングランド東部クロマーの 32Km 沖合に建設が予定されているもので、設置容量は最大で 560MW に達する。スタットオイルとスタットクラフトは先月、今回取得したプロジェクトの南西 20Km の地点にシェリングラム洋上風力発電施設を稼働させたばかり。また、独電力 RWE 及び英同業 SSE と共同で、イングランド東沿岸の沖合 120 キロメートルに世界最大級の洋上風力発電ファーム建設を目指すドッガー・バンク(Dogger Bank)プロジェクトに取り組んでいる。

ニュースリリース:

http://www.statoil.com/en/NewsAndMedia/News/2012/Pages/17Oct_Dudgeon.aspx

【水力:ドイツ、ボスニア・ヘルツェゴビナ】独RWE、スプルスカで水力発電施設を建設

独エネルギー大手 RWE 傘下の再生可能エネルギー子会社 RWE イノジーは 9 月 26 日、ボスニア・ヘルツェゴビナを構成するスプルスカ共和国の電力公社 ERS と共同で、ドリナ川 4 カ所に、自流水力発電施設を建設することで合意したと発表した。4 つの発電施設の総容量は 210MW で、完成すると年間発電量は 750GWh(ギガワット時)に上る。1 つ目の発電施設は 2014 年に着工する予定で、2019 年の稼働を見込んでいる。

ERS はスプルスカ最大の国有企業で、約 8,000 人を雇用している。ERS による総設置容量は 1,348MW で、うち 865MW を水力発電が、残りを石炭火力発電が占めている。

ニュースリリース:

<http://www.rwe.com/web/cms/en/113648/rwe/press-news/press-release/?pmid=4008411>

【海洋: フランス、英国】仏アルストム、英潮力発電タービンメーカー買収

仏重電大手アルストムは 9 月 25 日、英航空エンジン大手ロールス・ロイスから、潮力発電タービンを手掛けるタイダル・ジェネレーションを買収することで合意したと発表した。タイダル・ジェネレーションは、スコットランドのオークニー諸島にある欧州海洋エネルギーセンター (EMEC) の実証試験海域に容量 500MW の潮力発電タービンを設置し、250MWh の電力を送電網に供給している。EMEC を拠点とする企業としては初めて、英政府から再生可能エネルギー義務証書 (ROC) が交付された。アルストムは仏西部ナントで海洋エネルギーの研究開発に取り組んでおり、タイダル・ジェネレーションの取得で、再生可能エネルギー事業の拡充を目指す。

ニュースリリース:

<http://www.alstom.com/press-centre/2012/9/alstom-intends-to-acquire-tidal-generation-ltd-from-rolls-royce>

【低排出車: フィンランド】フォータム、北欧で EV 向け充電インフラを設置

フィンランドの電力大手フォータムは 9 月 26 日、日産自動車と共同で、北欧 4 国に電気自動車 (EV) 向け的高速充電スタンド 50 基を設置することで合意したと発表した。北欧における EV 向け充電インフラプロジェクトとしては過去最大級。フィンランド、デンマーク、スウェーデン、ノルウェーの主要幹線道路を中心に充電スタンドの設置を進め、EV による各国間移動を実現する。今回、設置されるスタンドは、直流、交流とも、大容量高速充電が可能。直流を利用した場合、約 20 分間で CHAdeMO プロトコルに準拠する EV の充電電池を 8 割近く満たすことができるという。

ニュースリリース:

<http://www.fortum.com/en/mediaroom/Pages/fortum-and-nissan-in-cooperation-to-install-50-quick-chargers-in-the-nordic-countries.aspx>

【政策: 英国】英政府、省エネ政策試行都市に 1,200 万ポンド支援

英国のエネルギー・気候変動省 (DECC) は 9 月 21 日、建物のエネルギー効率化を促進する「グリーン・ディール」を試行する都市に対し、1,200 万ポンドの助成金を付与すると発表した。試行を後押しすることで、グリーン・ディール政策の認知度を高めるほか、実務経験者を養成する狙いがある。対象となるのは、バーミンガム、ブリストル、リーズ、マンチェスター、ニューカッスル、ノッティンガム、シェフィールドの 7 都市で、支給額は人口に比例して決まる。各都市が提出した計画によると、合計 2,500 カ所の建物の改修工事が行われる見通し。各都市とも、助成金以外の資金源を確保している。グリーン・ディールは、民間企業や個人が初期投資なしで断熱工事などのエネルギー効率改善措置を講じることができる仕組み。利用者はエネルギー料金上乘せの形で長期的にローンを返済する。

ニュースリリース:

http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn12_107/pn12_107.aspx

【政策: ドイツ】再生可能エネルギーの消費者負担、来年は 47% 拡大

ドイツ連邦ネットワーク庁 (BNetzA) は 10 月 15 日、再生可能エネルギー助成制度を支えるための消費者負担を現在の 1kWh 当たり 3.592 セントから、来年から 5.277 セントに引き上げると発表した。太陽光を初めとする再生可能エネルギーの導入が予想を上回るペースで進む一方で、電力の市場取引価格が低下していることから、助成制度絡みの収支が悪化しているため。独政府は再生可能エネルギー由来の電力を市場価格より高水準で買い取る固定価格買取 (FIT) 制度を

導入しており、売却価格との差額などのコストは消費者に転嫁される。

ニュースリリース：

http://www.bundesnetzagentur.de/cln_1932/SharedDocs/Pressemitteilungen/EN/2012/121015RenewablesContributionCharge.html?nn=48242

◆◆◆◆「EBS インサイトレポート」 2011/12 年版 好評発売中！◆◆◆◆

◎「欧州の環境市場と環境規制 2011-12 年版」(約 150 ページ) 2011 年 10 月 20 日発売



サンプルページは画像をクリック！

風力発電など一部では 2010 年に減速感が表れたものの、欧州環境市場の長期的な成長トレンドに変わりはない。低炭素社会への移行に伴い、再生可能エネルギーを中心に息の長い市場拡大が続くと期待される。脱原発を決めたドイツは、従来以上に再生可能エネルギーの利用を促進する方針だ。本レポートは最新の統計データを中心に、欧州環境市場の動きをまとめると同時に、市場拡大の担い手である先進企業 100 社について、その戦略と最新動向を紹介する。

また、環境市場の動向に大きな影響を与えているのが規制の枠組みだ。2050 年までに低炭素経済を構築することを目指す EU の環境規制は、気候変動政策の枠組みだけでなく、今後の資源効率政策によって広範な産業に影響を及ぼす可能性が出てきた。企業にとって制約であると同時に成長のチャンスでもある EU の環境規制について、過去 1 年間の新たな規制と今後ウォッチしておきたい協議中の規制の最新動向を解説する。

主な内容

環境市場と先進企業 100 社(約 90 ページ)

- 欧州の先進環境企業 100 社の戦略と最新動向
- 欧州環境市場規模の推移
- 太陽光発電市場の 2010 年実績と今後の成長見通し
- 風力発電市場の 2010 年実績と成長見通し
- 各国政府の支援制度の動向
- 分野別の成長予測

環境規制動向(約 60 ページ)

- 2050 年の低炭素経済構築に向けたロードマップ
- 原料戦略と資源効率ロードマップの見通し
- エネルギー効率指令案の概要
- エコデザイン指令の動向
- EU 排出権取引の制度動向と炭素リーケージ
- 自動車(乗用車、バン、トラック)の CO2 排出規制と乗用車エコイノベーション規則

- スマートシティ／コミュニティの促進
- 過去1年間の主要規制の改正動向
 - WEEE・RoHS 指令、廃車指令、REACH、エネルギーラベル
- 留意したいその他の主要規制の今後の動向
 - Fガス規則の改正、エネルギーインフラ・プロジェクト支援に関わる規制、エネルギー税新指令など

価格(PDF・全税別) : 680 ポンド／780 ユーロ／89,000 円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_env2011.pdf
 レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「欧州エコカーの市場と戦略 - 欧州自動車産業 2011-12 年版」(約 100 ページ)
 2011 年 10 月 3 日発売



画像は 2011-12 年版です。

サンプルページは画像をクリック！

欧州の自動車市場は大きな転換期を迎えている。ロシア市場や中東欧の一部を除けば規模の成長は頭打ちとなったものの、今や欧州から世界の今後の自動車産業を塗り替えるトレンドが生まれている。厳しい環境規制や様々な産業を巻き込む環境技術、激化する自動車各社の競争を背景にエコカーとエコカーを支える社会基盤が広がりを見せてきた。本レポートでは欧州のエコカー市場とそれを支える環境規制や基盤の最新動向をとらえ、欧州を舞台とした各社の戦略と市場の今後の見通しを明らかにする。また、欧州以外でも主要乗用車メーカーが世界各地で導入を予定しているエコカーをまとめた。さらに、ロシアを含めた欧州自動車の市場・業界全般の過去1年の動きについて、販売・生産統計や各社の展開を中心に網羅する。

主な内容

- 欧州のエコカーと自動車市場をめぐる重要トレンド
- エコカー市場を支える EU の規制と環境政策
- 電気自動車はじめ欧州エコカー市場の現状と見通し
- 主要乗用車メーカーの欧州を中心とした展開とエコカー戦略
- 各社が世界で今後導入を予定しているエコカーの一覧
- メーカー別の欧州の乗用車・商用車販売統計
- ロシアの自動車販売動向と市場の見通し

価格(PDF・全税別) : 480 ポンド／550 ユーロ／63,000 円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_auto2011.PDF
 レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「躍進するインドの産業 -インフラ・自動車・エネルギー」 (約 100 ページ)
2011 年 8 月 1 日発売

力強い成長を続けるインド経済。本レポートは経済と投資環境に関するマクロ情報のみならず、自動車に加え再生可能エネルギー、鉄道、道路など注目を集めるインフラ産業の最新動向と見通しを解説。インドに進出済みの企業はもちろん、これから進出を目指す企業にとっても役に立つ情報を満載した。

主な内容

- インドの経済・投資動向と日系企業の進出状況
- 日印 CEPA とインドの FTA の動向
- 成長のカギを握るインフラ整備の現状と主要セクターの動向、主要プロジェクト
- 自動車の販売市場、生産の現状と今後の見通し
- 自動車部品の販売動向と見通し
- 政府の自動車関連の政策
- インドにおける乗用車メーカー各社の最新動向
- 需要急増するエネルギー: エネルギー分野の状況
- 再生可能エネルギー分野(風力発電、太陽エネルギー)の現状と可能性
- 石炭・ガス火力発電の動向

価格(PDF・全税別) : 18,000 ルピー / 250 ポンド / 280 ユーロ / 1,500AED /
500 シンガポールドル / 33,000 円(全税別) / 410 米ドル

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/india/pdf/sample_india%20report%202011.pdf
レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/india/index.html#a2>

◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中! ◆◇-----

- 当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
 - 配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承下さい。
 - 本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
- ご登録はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

- ★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。
<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>
- ★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。
news@mail@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.
1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM
ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: news@mail@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2012 掲載記事の無断転載を禁じます。